

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、和合圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和2年11月30日（月）9時30分から11時まで
参加者	委員：15人 事務局：1人 その他：14人（高齢者福祉課2人、障害保険福祉課1人、中区長寿保険課1人、浜松いわた信用金庫2人、富塚協働センター1人、地域包括支援センター和合5人、市社協2人）
場 所	和合せいれいの里 研修センター
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①コロナ禍の地域支援活動について</p> <p>社会貢献事業（案）紹介／NPO法人ウェルネスサポート</p> <p>『移動販売＋医療・介護の力』で地域に健康を！（パワポで説明）</p> <p>『移動販売』を医療・介護の専門職が行うことによって、「買い物に行けない」と言う日常生活にとって必要不可欠な問題を解決すると同時に、高齢者が抱えがちな「日常生活の困りごと」から「健康上の問題」まで解決し、日常生活に喜びと楽しみを届けられるようなサービスを創り上げたい！</p> <p>いつまでも住み慣れた自宅、地域に住んでいられるための一助になりたい！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最短で来年4月にスタートしたい</li> <li>・ご近所マーケット事業の利用者 <ul style="list-style-type: none"> <li>→鹿谷町三社神社；最初は30人、段々減って10～12人</li> <li>遠州浜、鴨江；20人程度</li> </ul> </li> <li>・移動販売車はコロナの助成金を利用して購入予定</li> </ul> <p>②意見交換、質疑応答</p> <p>あ) 資料P5 想定される課題について</p> <p>業者の偏りはNG→他の業者との話し合いの場がほしい</p> <p>買い物難民いるが具体化するには課題が多い→実現できれば有難い</p> <p>買い物状況アンケートは検討させてほしい</p> <p>*空き家対策調査は浜信＋市役所だから協力できた</p> <p>い) 移動販売があればいいと思う</p> <p>アンケートの主旨（何のためにやるのか）が前段に必要</p> <p>誰を対象にやるか →ピックアップする？</p> <p>取扱い方法＝要検討、無理がある</p> <p>う) 縦割りの考え方はダメ</p> <p>自治会として福祉・環境・防災など縦割りを辞めた</p> <p>この取り組みは福祉だけではなく他のものにもつながる 防災＝防犯</p> <p>ネットワークを活用するのもいいのではないか</p> <p>→全体に関わる話として捉える</p>

- え) 住吉自治会としてアンケートするのは難しい  
サロンやシニアクラブなど部分的にアンケートするのはできる
- お) 民生委員から情報をもらうのはどうか
- か) このサービスを利用する方は介護保険や障がい者世帯などが考えられる  
民生委員が友愛訪問時に記入のお願いをする  
R3. 全件調査がありそれに併せるか (高齢者世帯であれば)  
→コロナですぐにやるのは難しい
- き) 本当に困っている人に絞ってアンケート調査しないと正確ではない  
\*データのずれが生じる
- く) 家事支援で買い物支援は月3件のみ=介護保険で賄えない方  
利用するのは寝たきりなどで歩ける人はどこかへ行く  
実際の利用者少ないのでは? 困っている人いるのか?  
家事支援はボランティア協力員がいるから成り立っている  
→この事業も地域のボランティア協力員の利用が必要かも (抱き合わせ)
- け) 買い物弱者は高齢者だけではない  
誰が対象か明確でないと市としては協力できない
- こ) 住民主体訪問型サービスを利用すれば資金面が少し解決するかも (NPO も可)  
思いが強くそれが先行してしまっている

③空き家対策調査報告 浜松いわた信用金庫

平成 29 年 4 月「浜松市空き家等対策計画」=富塚町自治会+浜松市

対象; 富塚町・当金庫年金受給先に対して調査員による聞き取り調査を実施  
回答; 324 世帯 (回答率 62% 9 月末現在)

■結果

- ・ 高齢者のみ世帯 56%                      ・ 子供との同居世帯 44%
- ・ 将来空き家の可能性 49%
- ・ 次代に住むものがない世帯のうち、子供別居 (近隣) 62%
- ・ 次代に住むものがない世帯のうち、将来の予定を決めている世帯 20%

■見えた課題・ニーズ

- ・ 相続対策の必要性の啓蒙、情報提供
- ・ 所有不動産の有効活用提案
- ・ 現存空き家対策への協力
- ・ 高齢者のみ世帯、1 人暮らし世帯の生活支援

■浜松市への提案

- ・ 空き家対策推進ネットワーク (仮称) の創設
- ・ 解体に対する補助制度創設
- ・ モデル地区への住み替え補助制度創設

■空き家対策は、空き家予備軍への啓蒙が大切

※第 2 弾は浜北区内野台で実施 (高齢化率 37%)

	<p>4. 次回開催日程  令和3年2月22日(月)9時30分～11時 和合せいれいの里 研修センター  事前打合せ;1月25日(月)9時30分～和合せいれいの里 研修センター</p> <p>5. 閉会 協議体副会長</p>
<p>今後の 見通し等</p>	<p>官民協働による地域活動について学ぶ。  地域住民の理解や協力を得て、地域の実情に合った活動へと進めていく。</p>